

地域全体で子供たちにとって安全・安心な居場所作り

大阪府茨木市

活動名

茨木小学校区放課後子ども教室

関係する学校名

茨木小学校

基本データ	学校支援活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	地域未来塾	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		0人	1人	93人	161日	20年度	有	無	有
		実施場所		学習支援	放課後児童クラブとの連携				
土曜日の教育活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	

体制図



活動の概要
 茨木小学校区放課後子ども教室は、平成20年度に始まり、放課後や週末に安全で安心な居場所を確保・提供すること、また、地域の方々の協力を得て運営を行い、様々な体験をしたり、地域の活動にふれる機会をつくることを目的に、コーディネーターを中心とする実行委員会の強い連携・協働により、充実した活動が日常的・継続的に実施されている。
 ●活動日：月曜日から土曜日まで週6日（春・夏・冬休みは活動なし）
 ●活動内容：自由遊び、自主学習、講座（アロマクラフト・囲碁・裏千家・英語教室・絵入りカレンダー・音楽で遊ぼう・キックベース・サッカー・書道等全17講座）※水・土実施

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・毎回の活動を放課後児童クラブと連携・協働する「一体型」の実施。
- ・学校や放課後児童クラブとの連携・協働を進めるために、実行委員会会議の出席・避難訓練の合同実施・日常の積極的な情報交換に力を入れて取り組んでいる。また、自由遊びの支援や見守り（月～金）には放課後児童クラブの指導員も協力している。
- ・安全管理について、管理体制の強化と意思疎通を図るため、安全管理委員会を開催している。意見交流を通して、更なる意識の深まりと共通理解を得て、毎日4～5名体制で一人一人の子供たちと笑顔で向き合い温かく見守りを続けている。また、小学校の災害マニュアルを参考に放課後子供教室の災害マニュアルを作成している。
- ・活動実施にあたって、受付には保護者の方、自主勉強・自由遊びの見守り・講座には地域の方（大学生含む）が協力している。幅広い世代の方々にスタッフとして参画していただき、地域全体で子供たちの成長を支えている。

【実施に当たっての工夫】

- ・避難訓練について、事前に学校や放課後児童クラブと実行委員会会議で役割分担等の調整を行い、訓練を実施している。また、子供たちの動きや流れを把握・確認するために、小学校主催の防犯避難訓練にスタッフが参加している。
- ・多くの地域の方々に関心を持ってもらえるよう、秋の地区文化祭では、特設コーナーを設け、作品展示や活動紹介を行っている。また、地区福祉委員会との情報交換会に出席したり、保護者の方を対象にした説明会を実施し、周知に努めている。更に、放課後子ども教室通信（活動の様子等を掲載）を年3回各学期末に作成し、全児童に配布および公民館等に設置している。

● 事業を実施しての効果・成果

参加児童から「いつも遊んでくれてありがとうございます。放課後が楽しくてずっと行きたいと思います。」、保護者から「いつも子供が楽しく参加させていただいています。他のクラス・学年のお友達と遊び、校庭でも思いきり体を動かすことができるので、とても喜んでます。子供たちが放課後に安心して遊ぶ場があることに感謝です。」、スタッフから「子供たちの元気な笑顔は私たちをいつも癒してくれます。」との声が寄せられている。また、登録・参加児童数及びスタッフ参加人数も年々増加しており、児童・保護者・地域の方々にとって、茨木小学校区放課後子ども教室は必要不可欠な存在となっている。

● その他

学校や放課後児童クラブ関係者、地域ボランティア、地域団体、保護者等たくさんの方々との協力を得て、運営している。



安全管理委員会



宿題教室